



中間  
3,497.5m

類似山道全長=6,995m



# 類似山道

S A M A N I S A N D O U



谷元且画「蝦夷奇勝図巻」より

類似郷土館  
TEL.01463(6)3335

# 様似山道

SAMANISANDOU

## 山道開削の背景



西暦1700年後半から外国の船が北海道に次々と姿を現すようになったことから、幕府は蝦夷地(現北海道)に調査団を派遣しました。寛政10年(1798)に派遣した蝦夷地調査団の報告を受けた幕府は、老中(政治の仕事をする役人)直属の蝦夷地取締御用掛(命令を受け用務を取り扱った職)を設置し、翌年には、東蝦夷地(現在の八雲町から千島列島まで)を御用掛の支配地としました。しかし、当時の日高から十勝にかけての海岸線は、断崖絶壁が続く通行するには、海の潮が引いたときに海岸を渡りさらには急な断崖も数多くあり、危険を冒して登り下りし

なければならず加えて海が荒れたときは何日も足止めされていたため、道路整備が必要と考えた幕府は道路開削を急ぎました。このようなことから寛政11(1799)年まず幕府は、北辺警備に最も重要でしかも最大難所と称されたシヤマニ、サルル両山道の開発を真っ先に着手しました。

## 様似山道の道順

様似～幌泉(現えりも町)間の難所で、この区間は断崖が海に迫り、幌満川の河口には海中に突き出した高い絶壁があって、天気の良い日でも人の通行を阻害していました。様似山道は、オソフケシがその西口で小流に沿って山道に入り、それから段丘に上がり数里行くとメナシトマリに続き、難所テレケウシの断崖を先端に見下ろして道を下ると小休憩所(コトニ小休憩所)があったというコトニ川の溪流に下ります。溪谷を出てまた段丘(階段状をなしている土地)の上を行き、オイオイの沢、二股に渡る、二股を渡って道は七曲りして段丘に登り山深く入り、十曲りしてオホナイの上流に下ります(下流は「円館の滝」があります)。また、五曲りを過ぎてコマモナイを過ぎるとまもなく小さな丘になります。山道の左側に、当時山中の一軒家であった原田安太郎幸孝の経営した旅籠屋跡があります。ここからルエランベツへは、山道で最も深く切り込んだ沢を越えなければなりません、沢を越え山道の最も高地を峠越えて幌満川支流のピラオンナイの沢を下り幌満川の川岸につき終点となります。



## 山道西入口(冬島側)

一説には冬島よりとあるが、オソフケシがその西口で小川に沿って左岸を山道に入ります。流れから段丘に登り、メナシトマリに続きます。



## 山道東入口(幌満側)

ルランベツの沢を越え、山道の最も高地を峠越えて幌満川支流のピラオンナイの沢を下り、幌満川の川岸に着き、終点となります。



東側登り口

## コトニ小休憩所

コトニ台地に出て、難所テレケウシの断崖を先端に見下して昔小休止した小屋があり、コトニ川の流れて下ります。ここから眺めるエンルム岬の遠望は、山道随一です。

## 原田宿跡

山道の中間に淡路国洲本(現兵庫県淡路島洲本市)の旧藩士、原田安太郎幸孝の経営した旅籠屋跡があります。ここでは、土台石、石垣を組んだ跡、当時使用していたトクリや炉の跡、耕作していた畑の跡が発見されています。

## 様似山道に関わった人

### 中村小市郎

様似会所初代詰合(責任者)で、幕府使番蝦夷地御用掛の大河内善兵衛政寿指揮のもと山道開削の現場監督として活躍しました。また、早くから蝦夷地調査に何度も来ており、探検家としても大きな功績を残しており、天明4年(1785年)に国後島まで調査し、寛政4年(1792年)には宗谷から斜里まで巡視しています。さらに様似会所勤務後の享和元年(1801年)にカラフト東海岸ナイブチまで調査し「唐松の根」という調査書を書いています。

### 斎藤和助

様似山道開削工事たけなわの頃、南部(現東北地方)から様似にやってきて、山道開削を手伝ったり旅人の利便を図ったりしました。また、地域の雑事にも自ら進んで協力し、その人柄や献身的に協力する姿は地域の人々から絶大の信頼を寄せられていました。数々の功績を残し91歳で天寿を全うしたが、没後、その遺徳をたたえるため、様似場所請負人・近江屋藤重郎と幌泉場所請負人・福島屋善四郎らが和助地蔵を建立しました。現在も幌満地区住民によって毎年例祭がひらかれ、大切にまつられています。



●現在幌満にある、和助地蔵像



●現存する猿留山道の碑、沼見峠に残る妙見様の駒馬頭取世尊菩薩

## 猿留山道

寛政11年様似山道と同じ年に開削された山道で、幌泉(現えりも町)から歌別川の溪谷をさかのぼり、豊似岳の中腹をまわって猿留川の中流に出そこから川筋を下って目黒に至る延長約7里の道路で、距離の長いことや地形が険しいことから東蝦夷地第1の難道といわれました。